



3月の予定



3月の園だより

令和4年2月18日

二番丁幼稚園

園長 三野 正勝



☆保護者参加

年長さんにとっては、最後の園だよりとなりました。これまで、たくさんお世話になりました。

★関係保護者参加

おわかれ遠足や卒園式と、心に残るものにしていききたいと思います。

日	月	火	水	木	金	土
		1 年長スイミング	2 年中スイミング	3 年長英語教室 わかさ教室	4 おわかれ遠足	5
6	7 年中・年長体操教室	8 午前保育 個人懇談	9 午前保育 個人懇談	10 午前保育 個人懇談 年長英語教室	11	12
13	14 年長児前撮り	15 お誕生会 おわかれパーティー	16	17 午前保育	18★卒園式 (在園児はお休み。なかよしクラブお休み)	19
20	21 春分の日	22 午前保育	23 午前保育	24 午前保育 終業式	25 春休み	26
27	28 春休み	29 春休み	30 春休み	31 春休み		

「期待」

令和3年度最後の園だよりになります。

最初に、保護者のみなさまには、幼稚園のためにご協力くださりありがとうございます。

この1年間は、コロナウイルス感染症の影響で、様々な制約がありました。みなさまのご理解とご協力のおかげで、子どもたちが幼稚園での生活を楽しむことが出来たと痛感しています。困難な時だからこそ、いろいろなことが大きく思い出に残ると思います。子どもたちが将来、コロナウイルス感染症の影響があったからこそ、こんなことも出来たと、思い出を語ってくれることを期待しています。

さて、2月13日の産経抄に次のことが載っていました。

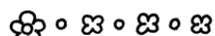
詩人の吉野弘さんが長女に贈った「奈々子に」の一節が載っていました。それは、北京冬季五輪ノルディックスキー・ジャンプの高梨沙羅選手の1回目の大ジャンプが無効となったことに関連して書かれていました。「表彰台を逃し、悄然とする背中に胸を痛めた人は多いはずである。・・・失意の底で見せた2回目の飛躍は眼福の一語に尽きた。テレビ機敷の外野の身には感謝しかない。いまは耳をふさいだままであらう人に先の詩の結びを贈る。」

「お前にあげたいものは 香りのよい健康と かちとるにむづかしく はぐくむことにむづかしい 自分を愛する心だ」「心の平衡を犠牲にしてまで、全てを一人で抱え込むことはない。一日も早い心身の回復を。そう願う。」

この記事から相手を思う優しさに涙すると共に、「奈々子に」の詩から「期待」って何だろうと考えさせられます。

重ねて、1年間、ありがとうございました。

裏面 「奈々子に」



4月の予定



4/1(金)クラス発表(7:30に掲示します)

4/8(金)始業式(11:30降園)

(～15(金)午前保育 11:30降園)

4/18(月)～全日保育

★4/13(水)入園式(在園児はお休みです。)
(なかよしクラブもお休みです。)

☆ 4/22(金)保育参観・学級懇談会
保護者の会総会

★5/20(金)幼稚園まつり(年長児親子)(屋島レグザムフィールド)(雨天中止)